



## とよはしスポーツ博について

豊橋市 文化・スポーツ部 「スポーツのまち」づくり課

# 「とよはしスポーツ博」開催への想い・コンセプト

## ◆ スポーツを取り巻く現状

- ・ 部活動の廃止により、子どもたちがスポーツに触れる機会が減っている
- ・ 20代～50代の働く世代のスポーツ実施率が低い
- ・ 東京2020パラリンピックで関心の高まったパラスポーツを実際に見る、体験する機会が少ない

## ◆ わたしたちの想い



スポーツをする人を増やしたい！



誰もがスポーツを楽しめる社会にしたい！



多くのプレイヤーと協力してスポーツを盛り上げたい！



## ◆ イベントコンセプト

**子どもから大人までだれでも楽しくスポーツに参加できる『入口』**

子どもにとっては、新しくスポーツを始める「入口」に。かつてスポーツをやっていた大人には、スポーツを再び始める「入口」に。さらに、「ささえる」というスポーツへの関わり方や、パラスポーツを知る「入口」に。だれもが楽しくスポーツに参加する「入口」となるイベントを、市だけでなく企業、各種団体と協働し作り上げます。

## イベント概要

名 称	とよはしスポーツ博
日 時	令和4年10月15日(土) ええじゃないか豊橋まつり 1日目
場 所	豊橋市陸上競技場・武道館（豊橋公園内）
主 催	とよはしスポーツ博実行委員会
共 催	豊橋市／公益財団法人 豊橋市スポーツ協会
メー タ ー イ ン ゲ ッ ト	豊橋まつりに参加する子ども(小学生)とその保護者
来 場 者 定	約5千人 ※参考：以前、まつり開催中に陸上競技場で行ったスポーツに関する類似イベントでは1日5千人が来場

# イベント概要

## ① 子どもがスポーツに触れる「入口」に

取り巻く現状

令和2年度末に小学校の部活動が廃止 → 子どもたちがスポーツに触れる機会が減少

目的

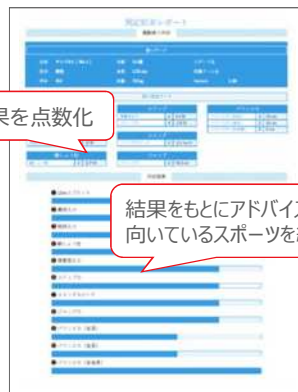
今後行うスポーツの選択肢を広げ、生涯にわたって楽しくスポーツに親しむきっかけづくり

### Step1 能力測定会 (武道館)

ジャンプ力やバランス力、敏捷性などを測定するテストを行います。測定結果は、目で見て分かるよう、可視化し、能力や自分にあったスポーツが何かを分かりやすくフィードバックします。



【測定結果イメージ】



### Step2 スポーツ体験イベント (陸上競技場)

子どもが自身の適性や好みに合わせてスポーツを体験できるよう、多種多様なスポーツ種目のブースを設けます。ブースは、競技団体やスポーツ少年団、民間事業者様に出展いただき、その後のスポーツ活動に繋がられるようにします。



【イメージ】



## イベント概要

### ② 大人もスポーツを楽しむ「入口」に

取り巻く現状

20代～50代の働く世代のスポーツ実施率が他の世代に比べて低い(スポーツに関する市民意識調査)

目的

健康な身体づくりや楽しみのため、大人が再び／新たにスポーツを始めるきっかけづくり

大人のスポーツチャレンジ  
(陸上競技場)

子どもと来場した親をメインターゲットに、気軽にできるスポーツや親子で一緒に楽しめるスポーツに触れてもらい、身体を動かすことの楽しさや、自身の今の体力や身体の衰えに気づくきっかけとするとともに、スポーツを通じた子どもや友人との交流を楽しんでもらいます。



### ③ パラスポーツを知り、体験する「入口」に

取り巻く現状

東京2020パラリンピックにより、パラスポーツの関心が高まる一方、身近で見る機会は多くない

目的

パラスポーツを身近に感じ、多様性を理解するきっかけづくり

パラスポーツに触れてみよう  
(陸上競技場)

パラスポーツに関わる著名人を招き、プレーを間近で見たり、一緒にパラスポーツを体験したりするなど、生でパラスポーツを体感する機会を提供します。

